

TEPIA 先端技術館プレゼンツ プログラミング体験広場
Hands-on computer programming event presented by TEPIA

TEPIA 先端技術館
TEPIA Advanced Technology Gallery
Goal 4,9

1989年の開館以来、TEPIA 先端技術館では、先端技術の展示、また子供たちに対して、教育効果の高い様々なイベントなどを開催し、楽しみながら学ぶ場を提供してきました。

2017年から、新たな取り組みとして先端技術に関わる人材育成事業である“ロボットプログラミング教育事業”を全国的に展開しております。

2018年7月22日（日）10：00～16：00、福岡県飯塚市役所にて、特に嘉麻市、飯塚市、桂川町の三つ地域の小学生全学年を対象に、また10月28日（日）10:00～16:00には札幌コンベンションセンターにて小中学生を対象にプログラミング体験広場を開催いたしました。

本事業は、2020年度からの小学校プログラミング教育必修化を前に、子供たちが気軽にプログラミングを体験できる機会創出を主な目的とし実施いたしました。

約20種類のバラエティ豊かなプログラミング教材に触れ、それぞれに難易度別に設定した課題に取り組みながら、プログラミングの仕組みや役割を体感しておりました。

はじめてプログラミングに触れる子供たちも多く見受けられましたが、“プログラミング”の仕組みや学習などを意識することなく、自然に各教材に触れ、多様な形や動きをするロボットを自分の思い通りに動かすために試行錯誤を繰り返しておりました。自分の考えたプログラミングにより、動きが変わるロボットを見て、子供たちのわくわくした表情が非常に印象的でした。



(7月22日 飯塚イベント)



(10月28日 札幌イベント)

飯塚・札幌両イベント総参加者数は2872名となり、多くの方に「プログラミング」を楽しく体験していただきました。

TEPIA 先端技術館は、プログラミング体験広場を始めとし、少人数制のロボットプログラミング教室も開催し、東京 北青山だけでなく、全国的に同活動を推し進め、今後とも、科学技術・イノベーションによるSDGsの達成に貢献してまいります。